



報道関係者各位

2022年 6月 7日
石屋製菓株式会社

**「いい人、いい街 #まいにち金メダル」プロジェクト
6月9日(木) 午前11時より白い恋人パークでキックオフイベント
第一弾は「金メダルチョコレートプレゼント企画」**

石屋製菓株式会社(本社:札幌市西区 代表取締役社長:石水 創)は、「いい人、いい街 #まいにち金メダル」プロジェクトに賛同しキックオフイベントを白い恋人パークで開催します。

本プロジェクトは、札幌・北海道でオリンピック・パラリンピックの招致を進めるにあたり、オリンピックやパラリンピックが根本的な精神として目指す、

- ・いかなる差別をも伴うことなく、友情、連帯、フェアプレーの精神をもって相互に理解しあう
- ・多様性を認め、誰もが個性や能力を発揮し活躍できる公正な機会が与えられている場
- ・共生社会を具現化するための重要なヒント など、

スポーツにとどまらない大切な価値を、市民に実際に体感してもらうことを通じて浸透させることで、札幌でのオリンピック開催50年を機に新たな価値を見出し市民が共有することを目的としています。

また、プロジェクト第一弾としてSNSキャンペーン「金メダルチョコレートプレゼント企画」*を6月9日(木)からスタートします。

＜キックオフイベント概要＞

1. 日時
2022年6月9日(木)午前11時～
2. 場所
「白い恋人パーク」内チェダーハウス1階(札幌市西区宮の沢2条2丁目11-36)
3. 出席者
札幌市総務局広報部 広報部長 加藤 修 様
石屋製菓株式会社代表取締役社長 石水 創
4. 次第
・プロジェクトの紹介
・金メダルチョコレートの寄贈
5. モニュメント「#まいにち金メダルだれでも表彰台」概要
別紙参照
6. 賛同
札幌市、旭イノベックス株式会社、株式会社北日本自動車共販、サツドラホールディングス株式会社
株式会社リプロ、石屋製菓株式会社

当社は「しあわせをつくるお菓子」の企業理念のもと、“100年先も、北海道に愛される会社へ”という長期ビジョンの達成に向け、持続可能な事業活動を通じて北海道に貢献してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

石屋製菓株式会社 広報CSRチーム 担当 : 亀村、加藤

TEL:090-2693-1485、E-mail:t.kamemura@ishiya.co.jp 、c.kato@ishiya.co.jp



＊SNSキャンペーン概要

**#まいにち金メダルハッシュタグキャンペーン
第一弾！金メダルチョコレートプレゼント企画**

1. キャンペーン期間
2022年6月9日～8月31日
2. 対象となるSNS
Instagram (Instagram)
3. 応募方法
(1) あなたが感謝を伝えたい・金メダルを贈りたい方・もの・風景を写真撮影。
(2) まいにち金メダルの Instagram のアカウント@mainichi_kinmedal をフォロー。
(3) ご自身のアカウントでハッシュタグ「#まいにち金メダル」を付けて(1)の写真を投稿。
＊アカウントのプライバシー設定を「公開」にしてご参加ください。
＊非公開アカウントからの投稿は対象外とさせていただきます。
＊投稿者は北海道内居住の方とし、投稿の内容は北海道内に限らせていただきます。
＊他人の著作権・肖像権を侵害する行為が行われた場合、それに関わる責任は一切負いかねます。
＊応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、本プロジェクトに関して無償で利用できるものとします。
4. プレゼント
キャンペーン期間終了後、投稿の中から抽選で30名にISHIYAの「まいにち金メダルチョコレート」をプレゼント
＊当選者にはダイレクトメッセージにて結果を通知します。
5. 問合せ先
まいにち金メダルプロジェクト実行委員会 事務局
札幌市総務局広報部 担当：市田(いちた)・田中
電話：011-211-2036 ファクス：011-218-5161



金メダルチョコレート(直径約8cm、厚さ約1cm)

＜当日の取材につきまして＞

- ・ 社名の入った腕章やネームプレートなどの着用をお願いします。
- ・ マスクの着用と使用機材等の消毒の徹底をお願いします。
- ・ セレモニー終了後、広報部長加藤様、代表取締役社長の石水が取材をお受けします。
- ・ 石屋製菓に来場している一般のお客さまへの取材については、ご遠慮願います。
- ・ 駐車スペースは、白い恋人パークに100台程度ありますが、一般のお客さまもご利用されるため台数が限られています。公共交通機関等を利用する等のご対応をお願いします。

別紙

<モニュメント概要>



(1)名称

いい人、いい街 #まいにち金メダル 「#まいにち金メダルだれでも表彰台」

(2)サイズ

高さ 1800mm×左右 2100mm×奥行 600～1300mm

(3)材質

木製

(4)製作目的

プロジェクトを象徴し、インスタグラムなどへの撮影投稿を前提に「映えスポット」として製作。プロジェクトへの興味誘導や写真投稿へのきっかけ作りに活用したい。

(4)デザイン・コンセプト・設計

前田 麦 (マエダ バク)

●プロフィール

1974 年札幌生まれ。 札幌市在住。

イラストレーションをベースとして、平面、立体 を問わず様々なアプローチで作品を製作。近 年では、リボンを使ったアート、「Ribbonesia (リボネシア)」や 2017 冬季アジア札幌大会 マスコットキャラクター「エゾモン」を制作。

(5)コンセプト

表彰台には「多様性と調和」の想いをこめています。

大小さまざまな大きさのブロックや色には、

人種、性別、年齢、障がい、言語、思想、宗教、など

我々が住むこの世界の多様性を表現しています。

皆が少しずつでも理解し合い、差別なく

調和できる世界に近づける願いを込めてデザインされました。

お互いを認め合い、ポジティブで明るい札幌にしていきたいと思います！